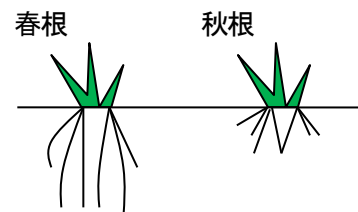


発根が 気になる あなたへ

1. ベントグラスの春根と秋根

多くのキーパーは、根の長さには関心があるようで根が長いとか短いなど、よく会話に出てきます。

しかし、春と秋では根の長さが異なり、春根は根が長くなり秋根は短く表層で発達する性質があります。



春根・・・秋に蓄積した貯蔵養分の働きで発根もよく根長も長い。

秋根・・・夏の生育疲れで体力不足と秋の低温で根が伸びない。

2. 発根をよくするには

発根は土壌の空気量、土壌水分、葉面積、生長の強弱、肥料成分などに関係し単純ではありません。肥料の成分で考えると、根の生長を良くするにはリン酸が最も有効です。

リン酸は根の先端に多く蓄積しており、根の細胞分裂を活発にします。

3. いつリン酸をやったらいいの

芝の生長時期はいつでも発根していますが、芝の生長が活発な時期が根も発達が盛んになります。つまり、芝の生長が活発になる直前の2～3月と9月頃がリン酸施肥の適期です。

4. 何をやればいいの

一番のおすすめはマイクロマグホスです。

① マイクロマグホスの成分

%

保証成分		含有成分			
リン酸	マグネシウム	リン酸	マグネシウム	イオウ	鉄
17	3.5	17	3.5	12	1.2

② 効果 ・リン酸の吸収がよい・・・マグネシウムはリン酸の吸収を助ける。

・吸収されやすいカルシウム・・・硫酸カルシウムとリン酸カルシウムであり吸収がよい。

③ 芝の反応

- ・発根がよくなる＋芝密度が高くなる。
- ・体内のカルシウム濃度が高まり、体内水分がやや低下し、芝がやや硬くなり丈夫になる。

④ 施肥量 20～30g/m²

芝草漫遊記

1月は韓国の芝管理資材の展示会に行ってきました。

日本の展示会と大きな違いはありませんが、立派な会場で各ブースもきれいな展示でした。日本製品は機械ではバロネス、シバウラ、資材はTGアルバ、多木化学、トモグリーン製品の展示がありました。

また、カートのブースではバリバリ整形したと思われるモデルの撮影会もあり、もちろん私も撮影に参加しました。このような企画は日本ではなく、韓国のゴルフ場の元気をあらかず光景のひとつです。

